



仕事の疑問
相談室
鳥取労働局

Q

昨年冬、社員が工場敷地内に、年間平均の1・5倍の転倒事故が発生し

A

12月から2月鳥取県内では

転倒し、骨折して3ヶ月間休業する事故がありました。冬の転倒事故を防ぐポイントを教えてください。

冬期の雪や凍結による転倒災害を防ぎましょう

雪や凍結による転倒事故を防ぐためには、何よりも「走らない」、「急がない」「ゆとりを持って行動する」とです。そのための準備を出勤前から怠らなければなりません。積雪時、凍結時の交通事故防止にも大切なことです。余裕を持って運転しましょう。さうには、転倒してしまったときには、報をホームページで提供しています。

通常使用する屋外通路の除雪や凍結の解凍または防止、屋内通路では通路面の水ぬれ除雪や凍結が緩む前の通勤時間帯に集中していることがあります。雪や凍結が原因だと判断されるものが多く、全体の半数近くが午前6時～9時で荷物を抱えるなど、両手を入れたり、両手歩かないように気をつけましょう。

に、ズボンのポケットに手を入れたり、両手で荷物を抱えるなど、両手歩かないように気をつけましょう。

に手を入れたり、両手で荷物を抱えるなど、両手歩かないように気をつけましょう。